

家庭用暖房特約選択約款

<あつたまるトクプラン>

都市ガス 13A

45メガジュール地区

平成30年10月1日実施

八戸ガス株式会社

本社 八戸市沼館三丁目6番48号
電話 0178(43)3165

目 次

1. 目 的	1
2. 選 択 約 款 の 変 更	1
3. 用 語 の 定 義	1
4. 適 用 条 件	2
5. 契 約 の 締 結	3
6. 使 用 量 の 算 定	4
7. 料 金	4
8. 単 位 料 金 の 調 整	4
9. 設 置 の 確 認	6
10. 契 約 の 変 更 又 は 解 約	6
11. そ の 他	6
附 則	6
別 表	
1. 適 用 区 分	7
2. 早 収 料 金 の 算 定 方 法	7
3. 料 金 表 A	8
4. 料 金 表 B	9
5. 料 金 表 C	9
6. 料 金 表 D	9
7. 料 金 表 E	10

1. 目的

この家庭用暖房特約選択約款（以下「この選択約款」といいます。）は、家庭用暖房需要の開拓により当社の製造供給設備の効率的利用を図り、以て合理的・経済的な事業運営に資することを目的とします。

2. 選択約款の変更

- (1) 当社は、この選択約款を変更することがあります。この場合には、お客さまとガス料金その他の契約内容は、変更後の選択約款によるものとし、(3)及び(4)のとおり、変更された契約条件の説明、書面交付等を行います。
- (2) お客さまは、(1)に定めるこの選択約款の変更に異議がある場合は、この選択約款による契約を解約することができます。
- (3) この選択約款の変更に伴い、契約内容の説明、契約締結前の書面交付及び契約締結後の書面交付を以下のとおり行うことをあらかじめ承諾していただきます。ただし、(4)に定める場合を除きます。
 - ① 契約内容の説明、契約変更前の書面交付を行う場合は、書面の交付、当社ホームページ上での開示、またはその他当社が適当と判断した方法（以下「当社が適当と判断した方法」といいます。）により行い、説明及び記載を要する事項のうち当該変更をしようとする事項のみを説明し、記載します。
 - ② 契約変更後の書面交付を行う場合は、当社が適当と判断した方法により行い、当社の名称及び住所、契約年月日、当該変更をした事項並びに供給地点特定番号を記載します。
- (4) この選択約款の変更が、法令の制定又は改廃に伴い当然必要とされる形式的な変更、ガス工事に関する費用負担以外の条件の変更等、その他のガス小売供給に係る条件の実質的な変更を伴わない場合には、供給条件の説明及び契約変更前の書面交付については、説明を要する事項のうち当該変更をしようとする事項の概要のみを書面を交付することなく説明すること及び契約変更後の書面交付をしないことについて、あらかじめ承諾していただきます。

3. 用語の定義

- (1) 「暖房機器」とは、エネルギー源としてガスを使用し、暖房を行う機能を有する燃焼機器もしくは温水機器によって作った温水を利用して暖房を行うシステムのことをいいます。このうち後者を「家庭用温水暖房システム」といいます。
- (2) 「専用住宅」とは、居住の目的だけに建てられた住宅で、店舗・作業場・事務所など業務に使用するために設備された部分がない住宅をいい、「併用住宅」とは、店舗・作業場・事務所など業務に使用するために設備された部分と居住の用に供される部分とが結合している住宅をいいます。
- (3) 「その他期」とは、5月使用分（4月検針日の翌日から5月検針日まで）から10月使用分（9月検針日の翌日から10月検針日まで）までの6か月間をいい、「冬期」とは、11月

使用分（10月検針日の翌日から11月検針日まで）から4月使用分（3月検針日の翌日から4月検針日まで）までの6か月間をいいます。

- (4) 「ハイブリッドカウンタ」とは、ガスメーターから発信されるパルス信号をもとに10分毎に算出する平均ガス流量が0.06立方メートル毎時以上の状態を連続して30分以上継続した場合において、0.06立方メートル毎時以上0.54立方メートル毎時未満の範囲内（ただし、お客さまが暖房機器を常時複数使用するなどの特別な状況にあつて、当該ガス流量の範囲が適切でないと当社が判断する場合は、お客さまの同意の上で設定範囲を算出し、変更する場合があります。）にある使用量を電子的に長時間積算値として加算し、記憶する装置をいいます。

なお、長時間積算値は、スイッチ操作でハイブリッドカウンタの液晶表示部分に表示することができます。

- (5) 「その他期」の使用量は、ガス小売供給約款「IV検針及び使用量の算定」により算定した料金算定期間の使用量をいいます。
- (6) 「長時間使用量」とは、冬期の料金算定期間において、(4)に規定するハイブリッドカウンタにより計量される10分毎のガス流量（0.06立方メートル毎時以上）が連続して30分以上継続した場合における、0.06立方メートル毎時以上0.54立方メートル毎時未満の範囲内（ただし、お客さまが暖房機器を常時複数使用するなどの特別な状況にあつて、当該ガス流量の範囲が適切でないと当社が判断する場合は、お客さまの同意の上で設定範囲を算出し、変更する場合があります。）にある使用量の積算値（以下「長時間積算値」といいます。）の前の検針日における長時間積算値（小数点第1位以下の端数は読みません。）及び今回の検針日における長時間積算値（小数点第1位以下の端数は読みません。）により算定される使用量をいいます。
- (7) 「通常使用量」とは、冬期の料金算定期間において、ガス小売供給約款「IV検針及び使用量の算定」により算定した料金算定期間の使用量から、長時間使用量を差し引いた使用量をいいます。
- (8) 「消費税等相当額」とは、消費税法の規定により課される消費税及び地方税法の規定により課される地方消費税に相当する金額をいいます。この場合、その計算の結果、1円未満の端数が生じた場合には、その端数の金額を切り捨てます。
- (9) 「単位料金」とは、8に定める基準単位料金（税抜）又は調整単位料金をいいます。
- (10) 「基本料金（税込）」「基準単位料金（税込）」とは、基本料金及び基準単位料金それぞれの消費税等相当額を含んだ金額をいい、消費税法第63条の2の規定に基づき記載するものです。
- (11) 「基本料金（税抜）」「基準単位料金（税抜）」とは、基本料金及び基準単位料金それぞれの消費税等相当額を含まない金額をいいます。

4. 適用条件

お客さまが、家庭用として暖房機器を設置し、次の条件を満たす場合には、当社に対してこの選択約款の適用を申し込むことができます。

- ① 暖房機器を設置していると同時に、給湯機器又は厨房機器が設置されている専用住宅又は併用住宅であること
- ② 冬期（11月から4月まで）において、一月当たりの使用量が20立方メートル以上であること
- ③ 1 需要場所において設置するガスメーターの能力（ガス小売供給約款3（27）の規定によりガスメーターを2個以上設置しているお客さまについては、そのガスメーターの能力の合計とします。）が、6立方メートル毎時以下であること
なお、ガス小売供給約款12-1（4）の規定により決定されるガスメーターの能力が6立方メートル毎時を超える専用住宅の場合であって、お客さまが、当社の計測上の都合により各ガスメーターの能力が6立方メートル毎時以下となるよう複数系統に分岐し計測することを承諾された場合には、適用可能といたします。
- ④ 当社所有のハイブリッドカウンタを設置すること。
- ⑤ ガス機器の設置確認を承諾していただけること。

5. 契約の締結

- （1）この選択約款に関する契約は、当社が申し込みを承諾したときに成立いたします。
- （2）申し込みの際は、所定の申込書により申し込んでいただきます。
- （3）ハイブリッドカウンタは、当社所有のものを設置し、これに要する工事費（設置、配線による工事費）は、当社が負担いたします。
ただし、4. ③なお書きの規定により発生する工事費（設計見積金額に消費税等相当額を加えたもの）といたします。）は、お客さまにご負担していただきます。
- （4）契約期間は次のとおりといたします。
 - ① 新たにガスの使用を開始した場合は、料金の適用開始の日から同日が属する月の翌月を起算月として12か月目の月の定例検針日までといたします。
 - ② 契約種別を変更した場合は、変更後の契約の契約期間は、契約種別の変更の日の翌日からその変更の日の属する月の翌月を起算月として12か月目の月の定例検針日までといたします。
なお、契約種別の変更の日は、定例検針日といたします。ただし、適用条件を満たさなくなったことにより解約となる場合は、適用条件を満たさなくなった日を契約種別の変更の日といたします。
 - ③ 契約期間満了時に先立って解約又は変更の申し込みがない場合には、契約は、契約期間満了日の翌日からその満了日の属する月の翌月を起算月として12か月目の月の定例検針日まで同一条件で継続するものとし、以降も同様といたします。
- （5）当社は、本契約の契約期間満了前に解約又はガス小売供給約款に定める料金への変更をしたお客さまが、再度同一需要場所で本契約の申し込みをする場合、その適用開始の希望日が過去の契約の解約の日又は契約種別の変更の日から1年に満たない場合には、その申し込みを承諾しないことがあります。

ただし、設備の変更又は建物の改築等のための一時不使用による解約又は契約種別の変更の場合はこの限りではありません（(6)において同じ）。

- (6) 当社は、本契約の契約期間満了前に他の契約種別（ガス小売供給約款に定める契約を除きます。）への変更を申し込みされた場合には、その申し込みを承諾しないことがあります。
- (7) 当社は、お客さまが当社との他の契約（すでに消滅しているものを含みます。）の料金を、ガス小売供給約款に規定する支払期限日を経過しても支払われていない場合は、申し込みを承諾できないことがあります。

6. 使用量の算定

- (1) その他期における各月の使用量は、前回の検針日及び今回の検針日におけるガスメーターの読みにより算定いたします。
- (2) 冬期における各月の通常使用量及び長時間使用量は、前回の検針日および今回の検針日におけるガスメーターとハイブリッドカウンタにおける長時間積算値の読みにより算定いたします。
- (3) お客さまが不在の場合やガスメーターの故障により、ガスメーター及びハイブリッドカウンタの検針ができなかった場合には、ガス小売供給約款 18 の規定に基づく使用量の算定と同様の取扱いにより、算定を行うものといたします。
- (4) 当社は、(3)の規定にかかわらず、11月分の検針において長時間使用量の算定の結果がマイナスとなる場合及びお客さまが不在で検針できなかった場合には、当該料金算定期間の長時間使用量は、0立方メートルといたします。

7. 料 金

- (1) 当社は、料金の支払いが支払義務発生の日の翌日から起算して20日以内（以下「早収料金適用期間」といいます。）に行われる場合には、早収料金に消費税等相当額を加えたものを、早収料金適用期間経過後に支払いが行われる場合には、早収料金を3パーセント増ししたもの（以下「遅収料金」といいます。）に消費税等相当額を加えたものを料金としてお支払いいただきます。

なお、早収料金適用期間の最終日が休日の場合には、直後の休日でない日まで早収料金適用期間を延長いたします。

- (2) 当社は、別表の料金表を適用して、早収料金又は遅収料金を算定いたします（各料金表の基本料金（税抜）、基準単位料金（税抜）又は8の規定により調整単位料金を算定した場合は、その調整単位料金を用います。）。

8. 単位料金の調整

- (1) 当社は、毎月、(2)②により算定した平均原料価格が(2)①に定める基準平均原料価格を上回り又は下回る場合は、次の算式により別表の各料金表の基準単位料金（税抜）に対応する調整単位料金を算定いたします。この場合、基準単位料金（税抜）に替えてその調整単位

料金を適用して早収料金を算定いたします。

なお、調整単位料金の適用基準は、別表2(3)のとおりといたします。

① 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金（1立方メートル当たり）

$$= \text{基準単位料金（税抜）} + 0.0813 \text{ 円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{ 円}$$

② 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金（1立方メートル当たり）

$$= \text{基準単位料金（税抜）} - 0.0813 \text{ 円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{ 円}$$

（備考）

上記①、②の算式によって求められた計算結果の小数点第3位以下の端数は、切り捨てます。

(2) (1)に規定する基準平均原料価格、平均原料価格及び原料価格変動額は、以下のとおりといたします。

① 基準平均原料価格（トン当たり）

56,410 円

② 平均原料価格（トン当たり）

別表2(3)に定められた各3ヶ月間における貿易統計の数量及び価額から算定したトン当たりLNG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し、10円単位といたします。）及びトン当たりLPG平均価格（算定結果の10円未満の端数を四捨五入し、10円単位といたします。）をもとに次の算式で算定し、算定結果の10円未満の端数を四捨五入した金額といたします。

（算式）

平均原料価格

$$= \text{トン当たりLNG平均価格} \times 0.87819 \\ + \text{トン当たりLPG平均価格} \times 0.12181$$

（備考）

トン当たりLNG平均価格及びトン当たりLPG平均価格は、当社の本社等に掲示いたします。

③ 原料価格変動額

次の算式で算定し、算定結果の100円未満の端数を切り捨てた100円単位の金額といたします。

（算式）

イ 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}$$

ロ 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{基準平均原料価格} - \text{平均原料価格}$$

9. 設置の確認

- (1) 当社は、暖房機器が設置されており、同時に給湯機器又は厨房機器が設置・所有されているかどうかを確認させていただく場合があります。この場合には、正当な事由がない限り、機器の設置・使用場所への立ち入りを承諾させていただきます。万一、立ち入りを承諾していただけない場合、当社はこの選択約款の申し込みを承諾しない、又はすみやかにこの選択約款を解約し解約日以降ガス小売供給約款を適用いたします。
- (2) 暖房機器を取り外した場合、又は給湯機器、厨房機器を取り外した結果ガス使用機器が暖房機器以外に無くなった場合は、ただちにその旨を当社へ連絡させていただきます。
なお、この場合は、この選択約款を解約したものとみなし、解約日以降ガス小売供給約款を適用いたします。

10. 契約の変更又は解約

- (1) お客様のガス使用計画に変更がある場合、又は2(2)の規定によりこの選択約款が変更された場合は、契約期間中であっても、双方協議の上、この契約を変更又は解約することができるものといたします。
- (2) 当社に契約違反があった場合、又はお客様に契約違反があった場合(4に定める適用条件を満たさなくなった場合を含みます。)には、契約期間中であっても、相互にこの契約を解約することができるものといたします。

11. その他

その他の事項については、ガス小売供給約款を適用いたします。

附 則

1. 本選択約款の実施期日

本選択約款は、平成30年10月1日から実施いたします。

2. 実施に伴う切り替え措置

当社は、平成30年9月30日以前から継続してこの選択約款による契約が締結されており、平成30年10月1日から平成30年10月31日までに支払い義務が初めて発生するものについては、変更後の選択約款に基づき料金を算定するものといたします。

3. 改定履歴

平成29年 4月1日 ガス小売全面自由化に伴う制定
平成30年 10月1日 標準熱量変更に伴う改定

(別 表)

1. 適用区分

4 5 メガジュール地区

- ① その他期における使用量及び冬期における通常使用量
料金表A 使用量が0立方メートルから16立方メートルまでの場合に適用いたします。
料金表B 使用量が16立方メートルを超え、167立方メートルまでの場合に適用いたします。
料金表C 使用量が167立方メートルを超え、459立方メートルまでの場合に適用いたします。
料金表D 使用量が459立方メートルを超える場合に適用いたします。
- ② 冬期における長時間使用量
料金表Eを適用いたします。

2. 早収料金の算定方法

- (1) 早収料金は、以下のとおりといたします。
 - ① 早収料金は、その他期及び冬期における通常使用量に係る早収料金と、長時間使用量に係る早収料金の合計といたします。
 - ② その他期及び冬期における通常使用量に係る早収料金と、長時間使用量に係る早収料金は、各々基本料金（税抜）と従量料金を合計し、その計算の結果1円未満の端数が生じた場合には、その端数の金額を切り捨てます。
- (2) 従量料金は、基準単位料金（税抜）又は8の規定により調整単位料金を算定した場合は、その調整単位料金に使用量を乗じて算定いたします。
- (3) 調整単位料金の適用基準は、次のとおりといたします。
 - ① 料金算定期間の末日が1月1日から1月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、前年8月から10月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ② 料金算定期間の末日が2月1日から2月28日（うるう年は2月29日）に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、前年9月から11月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ③ 料金算定期間の末日が3月1日から3月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、前年10月から12月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ④ 料金算定期間の末日が4月1日から4月30日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、前年11月から当年1月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑤ 料金算定期間の末日が5月1日から5月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、前年12月から当年2月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料

金を適用いたします。

- ⑥ 料金算定期間の末日が6月1日から6月30日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、当年1月から3月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑦ 料金算定期間の末日が7月1日から7月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、当年2月から4月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑧ 料金算定期間の末日が8月1日から8月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、当年3月から5月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑨ 料金算定期間の末日が9月1日から9月30日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、当年4月から6月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑩ 料金算定期間の末日が10月1日から10月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、当年5月から7月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑪ 料金算定期間の末日が11月1日から11月30日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、当年6月から8月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
- ⑫ 料金算定期間の末日が12月1日から12月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定にあたっては、当年7月から9月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

3. 料金表A

(1) 基本料金

1か月及びガスメーター1個につき	881.28 円 (税込)
	816.00 円 (税抜)

(2) 基準単位料金

1立方メートルにつき	217.7280円 (税込)
	201.60 円 (税抜)

(3) 調整単位料金

(2)の基準単位料金(税抜)をもとに、8の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金といたします。

4. 料金表B

(1) 基本料金

1か月及びガスメーター1個につき	1,198.80 円 (税込)
	1,110.00 円 (税抜)

(2) 基準単位料金

1立方メートルにつき	198.4284円 (税込)
	183.73 円 (税抜)

(3) 調整単位料金

(2)の基準単位料金(税抜)をもとに、8の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金といたします。

5. 料金表C

(1) 基本料金

1か月及びガスメーター1個につき	3,456.00 円 (税込)
	3,200.00 円 (税抜)

(2) 基準単位料金

1立方メートルにつき	184.9608円 (税込)
	171.26 円 (税抜)

(3) 調整単位料金

(2)の基準単位料金(税抜)をもとに、8の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金といたします。

6. 料金表D

(1) 基本料金

1か月及びガスメーター1個につき	9,720.00 円 (税込)
	9,000.00 円 (税抜)

(2) 基準単位料金

1立方メートルにつき	171.3204円 (税込)
	158.63 円 (税抜)

(3) 調整単位料金

(2)の基準単位料金(税抜)をもとに、8の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金といたします。

7. 料金表E

(1) 基本料金

1か月及びガスメーター1個につき	259.20 円 (税込)
	240.00 円 (税抜)

(2) 基準単位料金

1立方メートルにつき	0 m ³ から 40 m ³ まで	99.9972 円 (税込)
		92.59 円 (税抜)
	40 m ³ を超え、80 m ³ まで	97.8804 円 (税込)
		90.63 円 (税抜)
	80 m ³ を超える場合	95.7636 円 (税込)
		88.67 円 (税抜)

(3) 調整単位料金

(2)の基準単位料金(税抜)をもとに、8の規定により算定した1立方メートル当たりの単位料金といたします。